

～アドバンスコース参加者の皆様へ～  
症例検討 ～悩んでいる症例をみんなでディスカッションしよう～

日常の診療の中で、相談できずに困っていること、疑問に思う腹膜透析の症例はございませんか？

透析医療の中で腹膜透析は、血液透析と比べて情報が少なく、治療を進めていく上で患者様自身の要素を強く受け、より適切な治療選択や、より適切な治療の継続を考えていくことが我々の大きな課題でもあります。

また、教科書に無い稀な病態に遭遇したとき、必要な情報を得るために文献検索を行うことがあると思われませんが、それでも十分な情報が得られない場合もあります。

BSJNU アドバンスコースでは、BSJNU 基礎コースの知識の発展を目指して講義形式で行うパートと、受講される先生方に積極的に参加していただく参加型プログラムとして discussion のパートで構成しています。

ここでは、予め受講される先生方のお悩みの症例（講師の先生方や受講される先生方と discussion を希望される症例）を提出していただき、問題の解決のために、講師の先生方や受講される先生方と discussion し、その後学会の発表等に役立てていただきたいと思います。

事前にお困りの症例を事務局に送付ください。

症例は事務局で集計し、セミナー開催前に受講される先生方に配布いたします。

当日通常の学会発表に則り、一症例あたり発表 5 分、discussion 15 分程度で一人 20 分程度の発表を予定しています。

発表用のスライドは Power Point で 5 枚 ～8 枚を目安として作成頂きますようお願い致します。

※症例が多数集まった場合、発表者、発表時間を調整することがございます。

講師の先生方と受講される先生方との貴重な discussion の機会を是非楽しんでください。

ご発表形式、スライドに関して事前にお伺いしますが、もちろん当日の変更も可能です。

奮ってご準備の程、どうぞ宜しくお願い致します。

(2020/3/17)BSJNU 担当  
名古屋大学医学部附属病院  
腎不全システム治療学・腎臓内科 教授  
水野正司